



発行・問い合わせ 伏見区ボランティアセンター
(運営：社会福祉法人京都市伏見区社会福祉協議会)

電話 075-603-1287

FAX 075-603-4532

〒612-8318

伏見区紙子屋町 544

京都市伏見社会福祉総合センター2F

協力 伏見区ボランティアグループ連絡会



←伏見区社協HP

ボランティア活動訪問記



Vol.47

伏見区ボランティアグループ連絡会に所属している各ボランティアグループの魅力を紹介！

取材ファイル No.4 ボランティア 「ねこの手」

(取材：伏見区ボランティアセンター 武田)

☆グループ基本データ

- ・代表者：藤原 睦子 ・発足：平成4年
- ・活動目的：高齢者・障がい者の方々と地域の方々との交流の場作りのお手伝いをしています。
- ・活動内容：①伏見区保健センターにて、精神障がい者デイケア「メロンの会」への支援や、交流しながら社会参加のお手伝い、「心の病」についての啓発活動をしています。
②高齢者・障がい者の方々が家の中に閉じこもらないようにサロンや卓球バレーを実施。ストレスや孤独感の軽減に役立てばと活動しています。

今回は、毎月第一水曜日におこなわれている高齢者・障害者の方向けのサロンにお伺いしました！

指の体操で頭と手をほぐしたのち、お楽しみの卓球バレーが始まります。実際にゲームが始まると想像以上に本格的で、ものすごいスピードでピン球が飛び交います。初めてでしたが、チームの皆さんに助けていただきながら楽しむことができました！たっぷりと汗をかいた後は、お茶をしながら歓談の時間です♪せっかくなので、ここでみなさんにインタビューをさせていただきました！



まずは…参加者の方！参加者の方には、通い始めて1年目の方もいれば、なんと10年目になる方も。現在来られているみなさんのほとんどは、友人からお誘いを受けたことが参加のきっかけだそう。つい知り合いにもお声がけしたくなるくらい、楽しい活動ということですね！また、卓球バレーについては「座ってできるから続けられる」「得点を決めたときはスカッとする」など大好評。個人競技ではなく団体競技なので、皆さんとの絆も深まります。

スタッフの方からは、「参加者の皆さんから近況が聞けたり、笑顔を見られるのがやりがい。私達も一緒に楽しく参加できるのでいつも楽しみ」との声が多数。参加者の方だけでなく、スタッフの方にとっても楽しいひとときになっているようです。また、参加者の皆さんがサロンの日だけでなく日々の生活においても、サロンに来るために軽い運動をしたりなど、健康を気遣うきっかけになっているのが嬉しいとのこと。とっても素晴らしいですね。



お茶をしながら穏やかな時間を過ごした後は、再度卓球バレーです！職員もつい夢中になってしまい、楽しい時間はあっという間。皆さん笑顔でご帰宅されました。